

令和6年12月市議会定例会議

経済民生常任委員会資料

1 議案第171号	指定管理者の指定の件（中之湯）	・・・	2 ページ
2 議案第152号	令和6年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）		
	（1）工業振興費	・・・	4 ページ
	（2）商工振興諸費	・・・	7 ページ
	（3）観光振興費	・・・	8 ページ
	（4）債務負担行為補正		
	① 商店街等活性化イベント支援事業費	・・・	9 ページ
	② 街なかテーマパーク事業費	・・・	10 ページ
	③ ふくしま花回廊推進事業費	・・・	11 ページ
	④ 地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業費	・・・	13 ページ
	⑤ 春の花見山おもてなし事業費	・・・	14 ページ
3 議案第156号	令和6年度福島市飯坂町財産区特別会計補正予算	・・・	15 ページ

商 工 観 光 部

1 議案第 171 号 指定管理者の指定の件（中之湯）

（１）指定管理者候補者及び債務負担行為設定額

（議案書 50 ページ）

施設の名称	中之湯
取扱区分	公 募
団体の名称	株式会社元気アップつちゆ
団体の代表者	代表取締役 加藤 貴之
団体の住所	福島市土湯温泉町字下ノ町 1 7 番地
指定の期間	令和 7 年 4 月 1 日から令和 1 2 年 3 月 3 1 日まで（5 カ年間）
債務負担行為設定額	45,405 千円（管理運営経費 206,547 千円 利用料金等収入 161,142 千円）
団体の事業概要	①発電、売電及び蓄電に関する事業 ②入浴施設、宿泊施設、食堂、飲食店、喫茶店の経営 ③観光用土産物の企画、製造、販売及びこれらの斡旋 ④その他土湯温泉地域の発展と振興及び地域貢献に資する事業
現行の取扱区分	公 募（株式会社元気アップつちゆ）
備 考	—

（２）債務負担行為設定額の内訳

（単位 千円）

議案書 12 ページ
補正予算説明書 15 ページ

年 度	R7 年度	R8 年度	R9 年度	R10 年度	R11 年度	5 カ年計
支 出（管理運営経費）	39,982	40,636	41,311	41,978	42,640	206,547
収 入（利用料金等収入）	30,483	31,330	32,198	33,103	34,028	161,142
差 引（指定管理料）	9,499	9,306	9,113	8,875	8,612	45,405

1 議案第 171 号 指定管理者の指定の件（中之湯）

（３）「中之湯」指定管理者候補者の選定結果について

①選定経過

期 日	項 目	内 容
7月23日	現場説明会	・ 時間：午後２時～午後３時３０分 ・ 内容：募集要項・仕様書の説明、施設案内、質問受付
7月24日～27日	質問書の受付	（質問なし）
8月2日～19日	指定申請書受付（観光交流推進室）	・ 1 団体申請 ・ 申請書類の内容等点検、受付
8月22日	面接審査（市役所701会議室）	・ 時間：午後1時30分～ ・ 内容：プレゼンテーション、質疑応答
9月25日	第１次審査 （商工観光部指定管理者管理運営委員会）	・ 評価項目（７項目）について評価
10月11日	第２次審査 （福島市指定管理者選定委員会）	・ 商工観光部指定管理者管理運営委員会第１次審査の結果報告 ・ 指定管理者候補者の順位を決定

②指定管理者候補者 「株式会社元気アップつちゆ」／ 最終合計点：71.87点

③審査結果

評価項目	配分	第１位
① 施設の設置目的の理解	10%	3.90点
② 施設利用者サービスの観点に立った施設利用促進	30%	11.10点
③ 指定管理料（費用）の設定	15%	6.00点
④ 効率的な施設の維持管理	10%	3.30点
⑤ 関係法令等の遵守体制	5%	1.55点
⑥ 社会的価値の実現	15%	5.40点
⑦ 安定した施設運営	15%	4.35点
合計	100%	35.60点
※管理運営委員会委員が５名につき１項目５０点満点⇒７項目全てで１００点満点換算した合計点		71.20点
上記採点結果に【前指定期間評価による加点（または減点）】（＋０.６７点を加点）した最終合計点		71.87点

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

7 款 商工費

1 項 商工費

（単位 千円）

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
2 商工業振興費	1,935,362	6,000	1,941,362				6,000	○工業振興費 2,000 企業立地促進費 2,000 ○商工振興諸費 4,000 商店街等活性化イベント支援事業費 4,000
3 観光費	325,264	3,850	329,114				3,850	○観光振興費 3,850 ふくしまデスティネーション キャンペーン事業費 3,850

（補正予算説明書 10 ページ）

（1）工業振興費

企業立地促進費 2,000 千円（負担金補助及び交付金）

①補正内容

福島市企業立地促進条例に基づき、立地企業に「雇用奨励助成金」を交付する。

企業名	業種	立地場所	当該事業所 従業員数	うち新規地元 常用雇用	1人あたり 助成額	助成額 （円）	補助対象 期間	適用条例	審議会 答申日
（株）アルテッツ	製造業	民有地 （太平寺地内）	18人	4人	20万円	800,000	3年間のうちの 3年目	令和3年条例	R3.4.23
（株）菊池製作所	製造業	福島おおぞう インター工業団地	7人	4人	30万円	1,200,000	5年間のうちの 1年目	平成30年条例	R2.10.19

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

②福島市企業立地促進条例

（令和 3 年条例 別表抜粋）

	交 付 要 件	助 成 額
雇用奨励 助成金	(1)用地取得助成金の決定を受けた企業であること。 (2)新規地元常用雇用者を操業開始日から 1 年以上継続して雇用すること。	新規地元常用雇用者 1 人につき 1 年間雇用するごとに 20 万円とし、対象期間は操業開始日から 3 年間（特定集積産業は 5 年間）

（平成 30 年条例 別表抜粋）

	交 付 要 件	助 成 額
雇用奨励 助成金	(1)用地取得助成金若しくはオフィス等賃借助成金の決定を受けた企業又は工業団地内の市長が指定した区画に立地した企業であること。 (2)新規地元常用雇用者を操業開始日から 1 年以上継続して雇用すること。	新規地元常用雇用者 1 人につき 1 年間雇用するごとに 30 万円とし、対象期間は操業開始日から 3 年間（特定集積産業※は 5 年間）

※ 特定集積産業：医療・福祉関連企業、健康器具関連企業、健康食品関連企業及び農産物加工関連企業

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

奨励措置対象企業の概要 1

1 立地企業

- (1) 企業名 株式会社アルテッツ
- (2) 本社所在地 福島市上名倉字文地 9-16
- (3) 代表者 代表取締役社長 桜井 芸^{たくみ}
- (4) 設立 平成 11 年 7 月
- (5) 従業員数 71 名（令和 6 年 9 月現在）
- (6) 事業内容 半導体用石英ガラス部品加工

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島市太平寺字古内 45-2
- (2) 操業開始 令和 3 年 6 月
- (3) 従業員数 18 人（うち新規地元常用雇用者 4 人）



奨励措置対象企業の概要 2

1 立地企業

- (1) 企業名 株式会社菊池製作所
- (2) 本社所在地 東京都八王子市美山町 2161-21
- (3) 代表者 代表取締役社長 菊池 功
- (4) 設立 昭和 51 年 3 月
- (5) 従業員数 282 名（令和 6 年 4 月現在）
- (6) 事業内容 金属及びプラスチック製品の試作並びに設計・製作・販売
介護ロボットの研究開発及び製造

2 立地概要

- (1) 立地場所 福島市大笹生字柳町 1-1（福島おおぞらインター工業団地内）
- (2) 操業開始 令和 5 年 8 月
- (3) 従業員数 7 人（うち新規地元常用雇用者 4 人）



2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

（2）商工振興諸費

商店街等活性化イベント支援事業費 4,000 千円（負担金補助及び交付金）

①補正内容

4～7月実施や複数日実施の場合の支援を手厚くしたこともあり、街なかで実施されるイベント件数が当初を上回る見込みであること、また、駅前にぎわい広場の供用に伴い、新たなイベントが想定されることから所要額を追加し、継続して商店街等の賑わい創出と地域の活性化を図る。

ア. 補助名称 商店街等活性化イベント支援事業補助金

イ. 目的 商店街等が実施するイベントにかかる費用の一部を補助し、商店街等の賑わい創出と地域経済の活性化を図る。

ウ. 実施期間 令和 7 年 3 月 31 日まで

エ. 対象事業者 商店街組合、イベント開催実行委員会や団体等

オ. 補助額等

・ 中心市街地区域内において実施	補助率 1 / 2 上限 5 0 万円 ※ 4 ～ 7 月実施の場合 補助率・上限額を 1 割増 ※ 複数日実施の場合 上限額 5 割増
・ 飯坂・松川・飯野商工会の管内の 商店街において実施	補助率 1 / 2 上限 5 0 万円
・ 複数団体が連携し、地域活性化が 広く図られるもの	補助率最大 2 / 3 上限 3 0 0 万円
・ 上記以外	補助率 3 / 1 0 上限 3 0 万円



2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

（3）観光振興費

ふくしまデスティネーションキャンペーン事業費 3, 850 千円（需用費、委託料）

①補正内容

令和 7 年 4 月から 6 月にかけて開催される「ふくしまデスティネーションキャンペーン（プレ DC）」において、おもてなし体制を整え、本市への誘客促進を図る。

②事業概要

ア. PR 用パンフレット等の制作 3, 356 千円

「オープニングセレモニー」等のイベントやキャンペーンキャラバン等で、本市の魅力を発信するため、観光客及び旅行会社等へ配布するパンフレットやノベルティを制作する。

- a. 「ちょうどいい旅、ふくしまステイ。」パンフレット増刷 30,000 部
- b. パンフレット用袋制作 30,000 枚
- c. 販促用ノベルティ制作 15,000 個

イ. 各種歓迎装飾の制作 494 千円

観光客のおもてなし及び DC 開催の周知、市民のおもてなし意識醸成を図るため各種歓迎装飾を制作する。

- a. 歓迎用横断幕
- b. 市役所本庁舎東壁面縦幕

③ふくしまデスティネーションキャンペーン概要

JR グループ 6 社と地域（県・市町村・地元観光事業者等）が一体となり、開催地の魅力的な観光資源の紹介やおもてなしの取り組みについて、JR グループの宣伝媒体を活用した集中的な宣伝を全国で実施する国内最大規模の観光キャンペーン

- ・開催期間 令和 7 年 4～6 月_プレ DC、令和 8 年 4～6 月_本番 DC、令和 9 年 4～6 月_アフター DC（予定）
- ・キャッチコピー 「しあわせの風ふくしま」

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

（４）債務負担行為補正

議案書 11 ページ
補正予算説明書 14 ページ

① 商店街等活性化イベント支援事業費

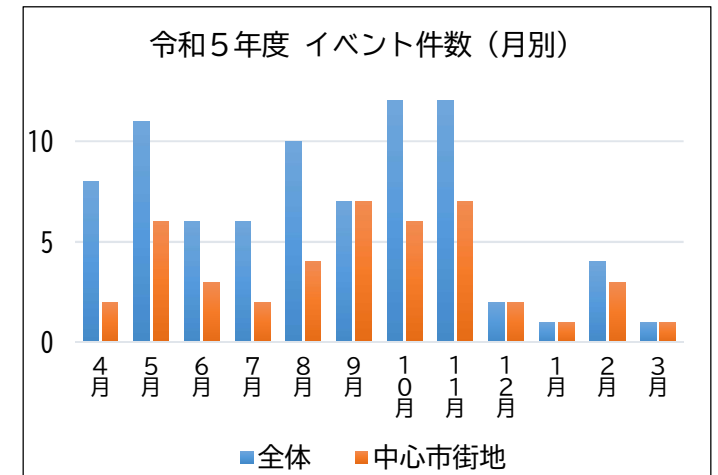
事 項	期 間	限 度 額
商店街等活性化イベント支援事業費	令和 6 年度から 令和 7 年度まで	3 6, 0 0 0 千円

令和 7 年度に開催するイベントについて、一年を通じた賑わいづくりの推進及びイベントの少ない傾向にある春季の開催を積極的に支援するため、令和 6 年度中の補助交付決定ができるよう債務負担行為を設定するもの。

【事業概要】

- ア. 実施期間 令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 3 1 日まで ※令和 7 年 1 月 8 日から補助交付申請受付
イ. 対象事業 地域経済の活性化を目的として開催するイベント等で商業の振興に資するもの
ウ. 対象事業者 商店街組合、イベント開催実行委員会や団体等
エ. 補助額等

a. 中心市街地区域内において実施	補助率 1 / 2 上限 5 0 万円 ※ 4 ～ 7 月実施の場合 補助率・上限額を 1 割増 ※ 複数日実施の場合 上限額 5 割増
b. 飯坂・松川・飯野商工会の管内の商店街において実施	補助率 1 / 2 上限 5 0 万円
c. 複数団体が連携し、地域活性化が広く図られるもの	補助率最大 2 / 3 上限 3 0 0 万円
d. 上記以外	補助率 3 / 1 0 上限 3 0 万円



2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

② 街なかテーマパーク事業費

事 項	期 間	限 度 額
街なかテーマパーク事業費	令和 6 年度から 令和 7 年度まで	10,000 千円

ミニ遊園地や体験型アミューズメントを中心に、街なか全体で子どもたちを楽しませる「街なかテーマパーク」を令和 7 年 5 月に開催するため、令和 6 年度内の事業着手が必要であることから、債務負担行為を設定するもの。

【事業概要】

ア. 内 容 街なかこどもの日 ～街なかテーマパーク 2025～

- ・街なかみんなでおもてなし（限定お子様ランチの提供などの商店街等連携事業）
- ・キッズコンテンツ（ロードトレイン、大型遊具、縁日コーナー、お絵かき、街なかこいのぼり掲揚など）
- ・ステージショー
- ・フードコンテンツ（キッチンカーなど）
- ・その他（子ども向けワークショップなど）

イ. 開 催 日 令和 7 年 5 月（予定）

ウ. 開催場所 駅前通り、まちなか広場、駅前にぎわい広場、吾妻通り、ほか

エ. 財 源 福島県地域創生総合支援事業（サポート事業）補助金 補助率 3/4 以内 上限 10,000 千円



【実施状況】

年 度	R 5	R 6
開 催 日	R5. 10. 28	R6. 5. 5
開催場所	駅前通り、まちなか広場、吾妻通り ほか	
内 容	キッズコンテンツ（ロードトレイン、大型遊具） ステージショー フードコンテンツ（キッチンカー、露店） その他（商店街の協力による限定キッズランチ提供、ＪＲＡ協力によるポニーとのふれあいなど）	開催日を秋から春に変更し、福島駅西口までエリアを拡大。左記に加え、赤・青のメロディーバス無料乗車体験、街なかにこいのぼり掲揚、スタンプラリーによる街なか周遊等を実施。
来場者数	3. 8 万人	4. 8 万人

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

③ ふくしま花回廊推進事業費

事 項	期 間	限 度 額
ふくしま花回廊推進事業費	令和 6 年度から 令和 7 年度まで	20,600 千円

〔事業 1〕 ふくしま花回廊周遊促進事業費 20,000 千円（委託料）

本市花回廊スポットの認知度向上及び来訪促進並びに花観光来訪者の市内飲食店等周遊による地域経済の活性化を図るため、令和 7 年春の観光シーズンスタートに合わせてデジタルラリーを実施するもの。

【事業概要】

ア.内 容 花回廊スポットや観光施設、飲食店、ふくしま三名湯の宿泊施設等の対象スポットを巡り、デジタルスタンプを集め応募すると市内の温泉宿泊券、特産品などが当たるデジタルラリーを開催

イ.期間（予定） 令和 7 年 3 月 20 日から 8 月 31 日まで

ウ.対象スポット 花回廊スポット、観光施設、市内飲食店、ふくしま三名湯の宿泊施設等 約 400 ヶ所

エ.賞品（予定） ふくしま三名湯宿泊補助券、福島市の特産品 合計 1,000 本程度

オ.予定スケジュール 令和 6 年 12 月 プロポーザル公募
7 年 2 月 業務委託契約
3 月 デジタルラリースタート（8 月まで）

カ.抽選・賞品発送

抽選回	応募締切	賞品発送
1 回目	4 月末日	5 月上旬
2 回目	6 月末日	7 月上旬
3 回目	8 月末日	9 月上旬



2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

〔事業 2〕 ふくしま花回廊推進事業補助金 600 千円（負担金補助及び交付金）

ふくしま花回廊スポットの来訪者数増加と満足度向上を図るため、各スポットが主体的に取り組む受入環境整備事業等に交付する補助金。

近年の温暖化の影響により、桜をはじめとした花の見頃が早まる傾向にあることから、4 月前から受入環境整備等に取り組むことができるよう債務負担行為として設定するもの。

【事業概要】

ア. 補助対象 ふくしま花回廊スポット

イ. 補助内容

区分	補助対象事業	補助率等
魅力向上 事業	花回廊スポットが独自に実施するもので、スポットの魅力向上に資する事業 （例）・仮設トイレ設置 ・案内看板設置 ・遊歩道整備 ・パンフレット作成 等	8／10 以内 上限 100 千円以内
周遊促進 事業	花回廊スポット同士が連携し、観光客等の市内周遊に資する事業 （例）・地域を周遊するマップの作成 ・人材育成をはじめとした合同研修の開催 等	10／10 以内 上限 200 千円以内



2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

④ 地域資源を活用した観光コンテンツ創造支援事業費

事 項	期 間	限 度 額
地域資源を活用した観光コンテンツ 創造支援事業費	令和 6 年度から 令和 7 年度まで	9,000 千円

本市における地域の賑わい創出、観光誘客促進、地域経済の活性化を図るため、県内外の観光客が訪れ、周遊、滞在したくなるような各地域の誇りや愛着ある地域資源を活かした観光コンテンツの発掘、磨き上げ、創造等に取り組む事業者に対し、予算の範囲内で補助金を交付する。

春の観光シーズンを含む通年にわたる観光コンテンツを創造する事業者への支援を可能とするため、年度末から事業の募集および決定ができるよう、債務負担行為として設定するもの。

【事業概要】

ア. 実 施 期 間 令和 8 年 3 月 1 6 日まで

イ. 対 象 事 業

- ・ 観光誘客の拡大が見込まれる本市の地域資源を活かした体験プログラムやツアー等の観光商品の造成、サービス開発、販路拡大を促進する事業
（例）インバウンド向けの日本文化体験プログラムの開発、福島市の四季を感じられるツアーの造成販売 等
- ・ 宿泊客の増加や交流人口の拡大、域内の観光消費による収益の地域内循環等が見込まれる訴求力のある事業
（例）市産果物を使ったコンテンツ造成と誘客キャンペーンの実施 等

ウ. 対象事業者 市内事業者、市内事業者等で組織するグループ、地域づくり団体、市内在住者（個人）

エ. 補 助 額 等 補助率 1 / 2 上限 1,500 千円

2 議案第 152 号 令和 6 年度福島市一般会計補正予算（商工観光部所管分）

⑤ 春の花見山おもてなし事業費

事 項	期 間	限 度 額
春の花見山おもてなし事業費	令和 6 年度から 令和 7 年度まで	5 9, 8 2 5 千円

春の花見山への誘客を促進するため、受け入れ環境を整備する。

年度内より交通規制や交通誘導員配置等の受け入れ体制整備の準備を進める必要があるため、債務負担行為として設定するもの。

【事業概要】 福島警察署長規制 令和 7 年 3 月 2 6 日から 4 月 1 7 日まで（2 3 日間）

ア. 花見山観光客の対応

- ・ 観光案内所等の設置
- ・ 花案内人による案内
- ・ 花見山フォト看板の設置
- ・ バリアフリー対応
- ・ 花見山来訪者アンケートの実施 等

◎R 7 環境整備協力金

項 目	単 位	金 額
大型バス	台	1 0, 0 0 0 円
マイクロバス	台	5, 0 0 0 円
マイカー	人	5 0 0 円
バイク	台	5 0 0 円

◎花見山 来訪者数

年 度	人 数
R 4	5 9, 0 0 0 人
R 5	7 7, 0 0 0 人
R 6	7 5, 0 0 0 人

イ. 受け入れ環境の整備

- ・ 交通誘導員の配置
- ・ シャトルバスの運行
- ・ 物産ひろばの開設
- ・ 花見山チャレンジショップの実施
- ・ 仮設トイレの設置 等



3 議案第 156 号 令和 6 年度福島市飯坂町財産区特別会計補正予算

1 款 財産区管理会費 1 項 財産区管理会費 (単位 千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1 財産区管理会費	284	168	452				168	○財産区管理会費 168 委員報酬 168

3 款 公衆浴場費 1 項 公衆浴場費 (単位 千円)

目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源内訳				説明
				国県支出金	地方債	その他	一般財源	
1 管理費	41,306	6,600	47,906				6,600	○公衆浴場管理費 6,600 管理費 6,600

(補正予算説明書 31～36 ページ)

(1) 財産区管理会費 委員報酬 168 千円 (報酬)

①補正内容

当初予算において、通常開催及び在り方検討会からの提言を踏まえた見直し等の協議で、合計 5 回分を予算化していたが、見直し等協議をより丁寧に進め合計 5 回実施した。今後、当初予算の説明や企画券の検討等で 3 回程度開催が必要なため追加するもの。

・財産区管理会委員報酬

@8,000 円×7 名×3 回

・財産区管理会委員名簿 (令和 6 年 11 月現在)

氏 名	職 名	区 分
紺 野 正 敏	会 長	飯坂温泉保護組合
長 門 昭 夫	職務代理者	地区代表：飯坂
黒 沢 仁	委 員	知識経験者
小 水 秀 也	委 員	飯坂温泉旅館協同組合
岸 波 きい子	委 員	地区代表：湯野
安 達 あけみ	委 員	地区代表：中野
伊 藤 育 夫	委 員	地区代表：平野

①補正内容

- ・飯坂町財産区公衆浴場バリアフリー化整備事業

令和7年2月1日からの財産区公衆浴場の入浴料見直しにあたり、今まで対応ができていなかったバリアフリー化を進め、障がい者や高齢者が利用しやすい環境を整える。

②事業概要

- ・財産区所管公衆浴場4箇所（大門の湯、八幡の湯、十綱湯、天王寺穴原湯）のバリアフリー化を実施。

ア. 出入口… 手すり、スロープ

イ. 脱衣所… 手すり、スロープ、クッション床

ウ. 浴室… 手すり（滑り止め修繕）、スロープ

男湯・女湯に設置

手すり設置

クッション床に変更



スロープ設置



スロープ設置



手すり(滑り止め修繕)

- ・スケジュール

[illegible]